

住友生命創業 110 周年記念社会貢献事業 「スミセイバイタリティアクション」

全国 110 箇所でトップアスリートによる 親子スポーツイベントを開催！！



住友生命保険相互会社（社長 橋本雅博）は、おかげさまで平成 29 年度に創業 110 周年を迎えました。また、来年には健康増進型保険「Vitality」事業をスタートする予定です。そこで 110 周年の感謝の気持ちを込めて、健康増進をテーマにした新たな社会貢献事業「スミセイバイタリティアクション」を開始いたします。

住友生命は、本社会貢献事業、「Vitality」事業、健康経営の 3 つの柱で、お客さま、社会、職員とともに共有価値を創造する「CSV プロジェクト」に取り組んでまいります。

◆スミセイバイタリティアクションのコンセプト

「たいせつな人とカラダ動かそう！」

スミセイバイタリティアクションは、大切な人と一緒に運動することで、健康に、そして幸せになっていただきたいという想いをこめたプロジェクトです。

健康増進のためには、適度な運動を継続することが大切です。運動を継続いただくために「大切な人と一緒に運動する」ことを推進したいと考えています。

◆スミセイバイタリティアクションの取組み

今後、全国 110 箇所で、様々な種目のトップアスリートによる「親子スポーツイベント」等を開催していきます。親子一緒に運動することで、健康増進を図るとともに、家族の絆も深めていただきたいと考えています。

また、仲間や友だち、家族と一緒に楽しんで走ることで健康増進につながる RUN イベント等への参画も予定しています。

◆スミセイバイタリティアクションにご協力いただくアスリートの皆さま

本プロジェクトの趣旨にご賛同いただいたアスリートの皆さまに講師をお願いしています。

現時点でご協力が確定しているアスリートの皆さまをご紹介します。さらに多くのアスリートの皆さまにご協力いただく予定です。



浜口 京子さん
女子レスリング選手



アニマル浜口さん
元プロレスラー



奥原 希望さん
女子バドミントン日本代表



小椋 久美子さん
元女子バドミントン日本代表



野球

中畑 清さん

前横浜DeNAベイスターズ監督



柔道

古賀 稔彦さん

柔道家



新体操

畠山 愛理さん

元新体操日本代表



走り方

朝原 宣治さん

元陸上日本代表



走り方

有森 裕子さん

元女子マラソン日本代表



バレーボール

大林 素子さん

元女子バレーボール日本代表



サッカー

福西 崇史さん

元サッカー日本代表

◆平成 29 年度の開催予定一覧（開催日程順）

開催日	都道府県	種目	アスリート（敬称略）
7月 9日（日）	埼玉県	バドミントン	小椋 久美子
7月 16日（日）	北海道	サッカー	福西 崇史
7月 17日（祝・月）	大阪府	バドミントン	小椋 久美子
7月 23日（日）	東京都	バドミントン	奥原 希望
9月 16日（土）	島根県	柔道	古賀 稔彦
10月 1日（日）	神奈川県	体操	畠山 愛理
10月 8日（日）	神奈川県	野球	中畑 清
10月 14日（土）	奈良県	レスリング	浜口 京子、アニマル浜口
10月 15日（日）	和歌山県	体操	畠山 愛理
11月 4日（土）	岡山県	走り方	有森 裕子
11月 12日（日）	岩手県	バドミントン	小椋 久美子
1月 6日（土）	静岡県	サッカー	福西 崇史
1月 13日（土）	東京都	サッカー	福西 崇史
2月 10日（土）	大阪府	サッカー	福西 崇史
3月 10日（土）	愛媛県	走り方	朝原 宣治

※現時点の予定であり、状況により変更となる可能性があります。

また掲載以外にも実施を予定しています。

※詳細は順次ホームページにてお知らせいたします。

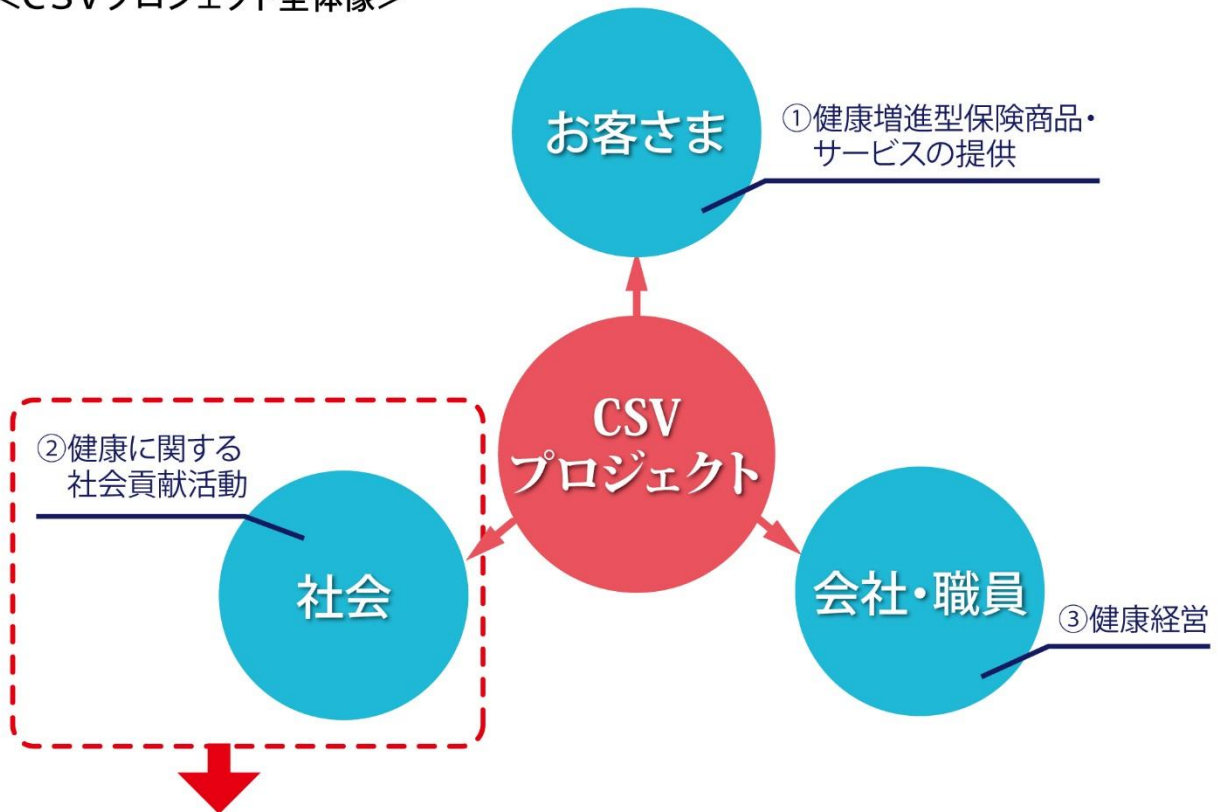
URL : <http://www.sumitomolife.co.jp/sva>

◆スミセイバイタリティアクションの位置づけ

住友生命では、①現在開発中の健康増進型保険「Vitality」の提供による「お客さま」の健康、②社会貢献活動を通じた「社会」全体の健康、③健康経営による「職員」の健康という3つの側面から「健康増進」を図るCSVプロジェクトを展開していきます。

「スミセイバイタリティアクション」はその中の「②社会貢献活動を通じた「社会」全体の健康増進」のためのプロジェクトとして開始いたします。

<CSVプロジェクト全体像>



スミセイバイタリティアクション全体像(実施予定の事業等主な取組み)

「スミセイバイタリティアクション」では社会課題に対して1つの組織だけでなく、様々な主体がお互いの強みを活かして取り組もうというCSVの特徴的なアプローチ方法を用い、自治体や財団、研究者、アスリート等様々な皆さまのご協力を得ながら「健康増進」という社会課題に取り組んでまいります。具体的には、以下のとおり健康増進に関する「行動促進」と「理解促進」に取り組めます。

